

国連の社会権規約委員会はこう批判しました。
「高校無償化プログラムから朝鮮学校が排除されていることを懸念する。これは差別である。」



例えば拷問とかされた人に証拠をどうやって出せて言うんですか。



2020年までに入管の施設内で送還中に死亡した人が確認できただけで23人に上っています。

外国人に対する憲法上の基本的な人権の保障は在留制度の枠内でしか保障されない、とこう言ったんですよ。



仮放免を7回お願いしてお願いして、ハンガーストライキ、やりました。39日何も食べなかったんですよ。



私の子どもは日本で生まれたんですよ。日本語しかしゃべれないのに戻る時は会話とかできないし。もちろん勉強は絶対できないし住んでるの所もないですよ。



朝鮮人と台湾人は納税の義務は日本人と同様にある半面、社会保障を受ける権利はほとんど認められませんでした。



技能実習制度の根本的な問題ていいますか。奴隷労働だとか人身売買といわれる、その構造があるということですよ。



姉は動物のように扱われ、殺されたようなものです。全ての外国人がこの映像を見るべきです。

おい、この野郎。おい、なめてんのか。日本人なめてんだろ。なんだ。やんのか。やるのか。いいよ、いくらでもやっただよ。この野郎。



ここで死ぬのか、帰されて死ぬのかっていうぐらいの、かなり緊迫した状況がありました。体調悪い人たちの仮放免を求めて70人が一斉にハンガーストライキを始めたっていうことです。



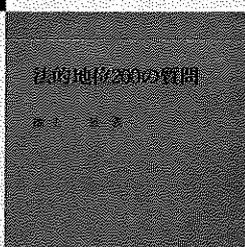
警官隊はピストルを発射。銃弾は16歳の金太一少年の命を奪いました。



飛行機に乗せる時、入管職員がタオルで猿轡をかませたうえ手錠と結束バンドで両手首を固定し、首を押さえて前かがみにさせたため窒息死したのです。



仮放免になった後も様々な制限がかけられています。一番大きいのは、就労不可とされています。



煮て食おうと焼いて食おうと自由



ホームページ
<http://ningenda.jp>

「私たちは動物ではない。人間だ！」

2021年3月、スリランカ人女性ウイシュマ・サンダマリさん(33)が名古屋入管で死亡した。

彼女の死は長年ベールに包まれてきた入管の闇を、公権力による外国人差別の歴史を象徴する事件と言って過言ではない。戦後、日本政府は、在日外国人の9割を占めていた韓国・朝鮮人の管理を主目的とする外国人登録法などを制定した。そして後年、他国からの在留者が増えると、全ての外国人に対する法的・制度的な出入国管理政策を強化してきた。

- ◆在日コリアン／高校無償化制度から朝鮮学校を排除。幼児教育・保育の無償化制度から外国人学校を排除。
- ◆技能実習生／長時間・低賃金労働。暴力・不当解雇・恋愛禁止等の人権侵害事件多発。
- ◆難民／難民認定を極端に制限。認定率は諸外国の20～50%に比べ、日本は1%未満。
- ◆入管／被收容者に対する非人道的な処遇が常態化。高賛侑監督は前作「アイたちの学校」で朝鮮学校差別問題に焦点を当て、国内外で大きな反響を呼んだ。本作品では、全ての在日外国人に対する差別政策の全貌を浮き彫りにする。

と き：2023年6月16日(金) 18:00~20:00

と ころ：田町交通ビル6階ホール

参加費：500円

主 催：人権の21世紀をつくる文化の集い実行委員会

後 援：「国連・人権勧告実現を！」実行委員会

品川高退連

